

天皇陛下御即位記念

京都市
CITY OF KYOTO

JR
JR西日本

京都山科非公開文化財等の 特別公開

開催期間

令和元年 11/16(土)~12/1(日)

16日間

JR
○ 京都 ○ 山科
京都駅より一駅
約5分

スタンプラリー

期間中、5寺院等指定箇所
すべてでスタンプを集めた方
(先着500名様)へ特製クリア
ファイルをプレゼント

(詳しくはP7へ)



イメージ画像



安祥寺
「十一面観音立像(重文)」

安祥寺／勸修寺／隨心院／毘沙門堂／本圀寺

天皇陛下の御即位となる本年、京都市山科区ではこれまで非公開であった安祥寺をはじめ、勸修寺、隨心院、毘沙門堂、本圀寺の皇室ゆかりの寺院が連携し、5寺院すべてにおいて、通常は拝観できない文化財を一斉に特別公開します。

今秋は、京都のまちなかの喧騒を離れ、ゆったりと「とっておきの京都」で贅沢なひとときをお過ごしください。

1

あんしょうじ

安祥寺

令和によみがえる名門寺院



安祥寺は、嘉祥元年（848年）、仁明天皇の皇后、文徳天皇の生母・藤原順子の発願により創建された。開基は恵運（えうん）＊。

造営がほぼ完了した貞観末期には、上・下大伽藍や塔頭坊舎700余を有し、現在の山科北部一帯を独占するほどの大寺院として権勢を誇った。

しかし、応仁・文明の乱には、上・下両寺ともに灰燼に帰し、衰退の極に達した。

そして、江戸時代に境内地復旧の令を受け、寺の一分を回復、ほぼ現在の安祥寺の基となっている。

住所：山科区御陵平林町22

Tel：075-581-0853

拝観時間：9:00～16:30（受付終了16:00）

拝観料：500円

アクセス：JR「山科駅」、地下鉄東西線「山科駅」下車徒歩約10分



四天王像

世の中（国）と仏法を護る守護神。増長天像のみ江戸時代の作とされるが、持国天像・広目天像・多聞天像は平安時代（10世紀）に遡る古像である。木造十一面観音立像（重文）の傍らに配置されている。

COLUMN

梵鐘（京都府指定文化財）

豊田秀吉は朝鮮出兵の際、五畿内寺院の梵鐘（ぼんしょう・釣鐘）を陣鐘（じんがね・軍の進退や、種々の合図に打つ鐘）として差し出させた。事終わって返納の時に、誤って安雲寺の梵鐘が返納されたと伝わっている。今となっては安祥寺の梵鐘の行方は定かでない。



秋の特別公開

重要文化財

木造十一面 観音立像



多宝塔跡

宝暦7年（1756年）に再建された二重宝塔跡。塔は明治39年（1906年）に焼失する。創建時に造立された五智如来坐像が本尊として祀られていたが、京都国立博物館に寄託されており、難を逃れる。今日まで完全な姿でつたわるのは奇跡のようである。

2019年国宝指定へ

木造五智如来坐像 （京都国立博物館寄託）



五智如来像は、大日如来に備わる5つの知恵（法界体性智、大円鏡智、平等性智、妙觀察智、成所作智）を金剛界五仏【大日、阿閼（あしゅく）、宝生、阿弥陀、不空成就（ふくうじょうじゅ）】で表している。安祥寺の木造五智如来坐像は、初期密教彫刻の最重要作例の一つであり、5体揃って伝わる国内最古のものである。2019年3月、文化審議会にて国宝指定の答申がされている。

*展示予定は京都国立博物館ウェブサイトをご確認ください。 <https://www.kyohaku.go.jp>

※恵運とは

東寺の実恵（弘法大師空海の弟子・高野山開創・東寺第2世）の弟子。入唐八家の一。

当代屈指の高僧恵運は、貞観3年（861年）に行われた東大寺大仏修理落慶供養にて、召請された僧1,003名の中、開眼導師を勤めた。



勸修寺

—— 玉の輿伝説発祥の門跡寺院 ——

2

昌泰3年(900年)醍醐天皇が生母藤原胤子の菩提を弔うため創建。文明2年(1470年)兵火で焼失したが、皇室と徳川家の援助で復興。代々法親王が入寺する門跡寺院として格式を誇る。

住所：山科区勸修寺仁王堂町27-6
Tel：075-571-0048
拝観時間：9:00～16:30（受付終了16:00）
拝観料：400円
アクセス：地下鉄東西線「小野駅」下車
徒歩約6分



庭園

東山連峰を借景とした庭園は氷室池を中心とする池泉様式庭園。毎年1月2日に氷室池に張る氷が宮中に献上され、氷の厚さで五穀豊穡が占われたといわれている。

書院前庭

前庭の枯山水は海と山。北東の一画を占める石組が蓬萊山で、ハイビクシンの葉は打ち寄せる波を表している。



重要文化財

秋の特別公開

書院障壁画

書院（重要文化財）内部を飾るのは江戸初期の土佐派絵師土佐光起・光成親子による豪華な障壁画。次の間（手前の部屋）には瀬田の唐橋、石山寺、矢橋帰帆や東湖が描かれた「近江八景図」、上段の間（奥の部屋）には紅葉の美しさから和歌の歌枕になっている竜田川を描いた「竜田川紅葉図」がある。 ※書院前庭からの拝観となります。



光圀灯籠

「大日本史」の編纂に協力したことのお礼として徳川光圀から寄進された灯籠。笠、火袋、中台、柱、地輪のすべてが長方形という変わった形をしている。

ハイビクシン

ハイビクシンは樹齢750年を超え、いまなお旺盛な生命力を誇る。幾度にもトコロを巻きながらせり上がり、広く地を這う奇妙な樹形をしているが、これは一本の木でできている。

COLUMN

勸修寺の『玉の輿伝説』

藤原氏の貴公子藤原高藤(ふじわたるかふじ)は、山科でのタカ狩りの最中に大雨にあい、宮道列子(みやじたまこ)の家にかけ込んだ。高藤は列子の美しさに見とれ、「今に妻として迎えに来る。」と約束した。列子はこのお言葉を信じて7年間待った後、めでたく結婚した。誕生した胤子(つぎこ)は宇多天皇の皇后となり、醍醐天皇が誕生される。当時は藤原一族でなければ皇后にはなれない時代であった。高藤がかけ込んだそのご縁により、列子は皇室の縁者となった。女性が高い身分や多くの財産をもつ人の妻になることを「タマノコシに乗る」というが、列子から誕生した言葉であると伝えられている。

3

ずいしんいん

随心院

— 平安の女流歌人・小野小町ゆかりの門跡寺院 —



正 暦2年（991年）創建、「絶世の美女」としてクレオパトラや楊貴妃と並び称される女流歌人・小野小町ゆかりの門跡寺院。詣でると恋愛成就などの願いが叶うといわれている。

住所：山科区小野御霊町35
Tel：075-571-0025
拝観時間：9:00～17:00
（受付終了16:30）拝観料500円
ライトアップ：18:00～21:00
（受付終了20:30）拝観料700円
アクセス：地下鉄東西線「小野駅」下車
徒歩約6分



秋の特別公開

文化財

四枚折屏風 （唐桑縁硝子張）

仁孝天皇から寄進された。



秋の特別公開

文化財

扇面蒔絵 硯箱

孝明天皇から寄進された。



平安の女流歌人・
小野小町

仁明天皇と文徳天皇の
後宮に仕えた平安時代前期
の女流歌人。恋心のうつろ

いを表すものや叶わぬ恋を嘆くものなど、女性の立場から情熱的に詠んだ恋愛歌が特徴的で、その歌の数々は、「古今和歌集」や「後撰和歌集」などの勅撰集におさめられている。



阿弥陀如来坐像
（重要文化財）



さった
金剛薩埵坐像
（重要文化財）

本尊如意輪観音
菩薩坐像 等

本堂には本尊「如意輪観音菩薩坐像（秘仏）」をはじめ、重要文化財「阿弥陀如来坐像」や「金剛薩埵坐像」など、平安や鎌倉の時代から伝わる貴重な寺宝が鎮座している。（期間中すべて拝観可）



文塚

小野小町に寄せられた千通の手紙が埋まっていると伝わる塚。詣でると文章上達や恋愛成就などの願いが叶うと伝わる。



化粧井戸

小野小町が愛用したとされる井戸。朝と夕に顔を洗った（化粧をした）ことから、その水は「化粧水」と呼ばれるようになった。



極彩色梅匂小町絵図（能の間）

基調は「はねず色（赤色）」、小野小町の生涯と逸話・神話世界、現在の随心院を多彩で描く。2009年京都の絵描きユニット・だるま商店制作。



ライトアップ

境内の樹木が赤く染まる11月中旬からの夜間特別拝観では幻想的な風景を楽しめる。

COLUMN 深草少将の 百夜通い

小野小町に言い寄る幾多の男性の中には、平安の貴公子深草少将もいた。小町は深草少将の想いを断るために、「100日間私の元へ通ってくれたなら、あなたの想いを受け入れましょう。」と伝える。深草少将は伏見の屋敷から小町を想い99日の間、毎晩通い続けた。当初は困惑していた小町も、明日には想いを受け入れようと考えていたところ、100日目の夜、深草少将は雪の降る道中で力尽きこの世を去ってしまう。



毘沙門堂

天台宗五箇室門跡

4

本 尊の毘沙門天は天台宗宗祖最澄（伝教大師）の自作で、延暦寺根本中堂の本尊薬師如来の余材をもって刻まれたと伝わる。

創建は大宝3年（703年）文武天皇の勅命で行基によって出雲路（上京区・御所の北方）に開かれた。その後たび重なる戦乱を経て、寛文5年（1665年）徳川幕府政治顧問天海大僧正により山科に再建。

最澄（伝教大師）が唐より将来した行法「鎮将夜叉法」は毘沙門堂だけに伝わる秘法である。

住所：山科区安朱稲荷山町18

Tel：075-581-0328

拝観時間：【11月末まで】

8:30～17:00（受付終了16:30）

【12月1日以降】

8:30～16:30（受付終了16:00）

拝観料： 大人500円 高校生 400円
中学生・小学生 300円

アクセス： JR「山科駅」地下鉄東西線
「山科駅」下車徒歩約20分

文化財

秋の特別公開

親王旗

輪王寺宮が行列の先頭に旗を立てて使用した。

革製で16枚の菊花紋と輪王寺宮の紋である山字（鉾山字）の紋が金箔押で表裏に据えられている。

※輪王寺宮は比叡山（延暦寺）・日光山（輪王寺・東照宮）・東叡山（寛永寺）の三山の兼任が通例。



文化財

秋の特別公開

亀甲簾

糸目が亀甲様にかけられており、非常に細い竹で作られているのが特徴である。後西天皇の旧殿を賜った宸殿に備えられていた。



本堂唐門仁王門

寛文6年（1666）の築造。華麗な建築装飾は日光東照宮の手法に共通する。



晩翠園の紅葉

豊かな水を湛えた「心」字の裏文字をかたどった池に、亀石・千鳥石・坐禅石などを巧みに配した江戸時代初期の回遊式庭園。公弁法親王遺愛の手水鉢がある。

敷き紅葉

勅使門を見上げる緩やかな階段が、まるで深紅のじゅうたんを敷きつめたように落ち葉で真っ赤になる幻想的な光景。



宸殿襖絵（動・襖絵）

どの角度から見ても、鑑賞者が中心になる逆遠近法の手法。狩野益信の作。



天井龍

雲殿の守護龍で、狩野永叔主信作。眼の向きや顔が、見る角度によって変化。



COLUMN

元禄15年（1702年）の赤穂事件では、公弁法親王（後の毘沙門堂門跡）が將軍徳川綱吉に赤穂浪士切腹の決断を促したという逸話が『徳川実紀』に伝えられている。

本圀寺

— 宗門最初の寺号の大本山 —



建 長5年(1253年)日蓮大聖人が鎌倉松葉ヶ谷に構えた法華堂を始めとされている。弘長3年(1263年)に大光山本国土妙寺として創立された宗門史上最初の霊跡寺院。光厳天皇の勅命を受けた四世日静聖人により、貞和元年(1345年)に京都六条へ移遷、昭和46年(1971年)には山科へ移された。「東の祖山」久遠寺に対し、本圀寺は「西の祖山」と称される。

住所：山科区御陵大岩6

Tel：075-593-9191

拝観時間：9:00～16:30（受付終了16:00）

御志納金：500円（経蔵拝観は別途500円）

アクセス：地下鉄東西線「御陵駅」下車

徒歩約15分



秋の特別公開

重要文化財



経蔵

寛正5年(1464年)將軍足利義政により寄進された。

経蔵（重要文化財）内部には一切経を納めた582の引き出しがある八角形の輪蔵があり、これを一回転することで、一切経すべてを読んだ功德があるとされる。



本堂(大蓮明院)

本堂須弥壇の上段に一蓮華に坐した釈迦如来像(左)多宝如来像(右)御題目の宝塔(中央)がある。蓮華の両側に地涌の四菩薩、その下に本圀寺の歴代五祖が祀られている。(中央：日蓮大聖人)また、四天王が仏を守護する役割で四方に配置されている。堂内には、日本一長大な絵巻物「日蓮大聖人註画讃」がある。



九頭龍銭洗弁財天

八大龍王の中で最も神通力の強い九頭龍銭洗弁財天から流れ出る御霊水で硬貨を洗い、浄財袋に入れておくと財運が付き願い事が成就するといわれている。



正嫡橋 朱塗りの橋

琵琶湖疏水(山科疏水)の散策道から疏水に架かる正嫡橋。「正嫡」とは、「正嫡付法」の意味であり、正統に法門を第一(嫡)に継承するということである。



開運門

戦国武将加藤清正が寄進した山門。清正は開運勝利の神「せいしよこさま」と信仰されており、お題目を唱えながらくると開運勝利をもたらすと伝わる。



大梵鐘

文禄2年(1593)、豊臣秀吉の姉・日秀尼の寄進によるもの。また日秀尼は、村雲御所瑞龍寺(近江八幡市・霊跡寺院)の開山法尼であり、当山の末寺である。



てんちてんのう やましなりょう

天智天皇 山科陵

(御廟野古墳)

6

中 臣鎌足とともに「大化の改新」を進め、近江大津宮を築いた第38代天智天皇の陵墓。静けさと凜とした空気が漂う京都・山科のパワースポット。参道脇には、天智天皇が設置した日本初の漏刻(ろうこく・水時計)にちなんだ日時計碑がある。

住所：山科区御陵上御廟野町 アクセス：地下鉄東西線「御陵駅」徒歩約5分

7

びわこそすい

琵琶湖疏水

(山科疏水)

明治・京都の
一大プロジェクト

明治維新・東京遷都により京都の産業は急激に衰退した。この京都を復興するため、舟運・発電・灌漑の目的で琵琶湖の水を京都へ通す人工運河の建設を行う。若き技師・田邊朔郎(たなべさくろう)は工部大学校(現東京大学)卒業と同時に琵琶湖疏水建設の設計監督にあたる。市の年間予算の十数倍という膨大な費用を投入。当時、重大な工事は外国人技師の設計監督に委ねていた時代にあって、すべて日本人の手によって行った我が国最初の大土木事業。



扁額



日本最古のコンクリート橋

8

びわこそすいつうせん

琵琶湖疏水通船

明治23年の琵琶湖疏水開削後、通船は旅客・貨物ともに大いに利用され、京都の発展に寄与したが、自動車や鉄道の急速な発展に伴い昭和26年にその姿を消した。

明治150年の節目となる平成30年春から通船が復活。船上からは、田邊朔郎により建造された「日本最初の鉄筋コンクリート橋」や伊藤博文・山縣有朋ら明治政府要人の筆による扁額(へんがく・石に刻まれた文字)、桜や紅葉など四季折々の風景を楽しむことができる。



第45回「山科義士まつり」

日時：令和元年12月14日㊥ 10:00～

山科義士まつりは、約300年前の元禄年間に、赤穂藩筆頭家老の大石内蔵助良雄(おおいしくらのすけよし)が、浅野家再興に尽くしながらかなわず、吉良邸討ち入りを決意するまでの間、京都・山科の地で暮らしていた史実にちなみ開催されるお祭り。

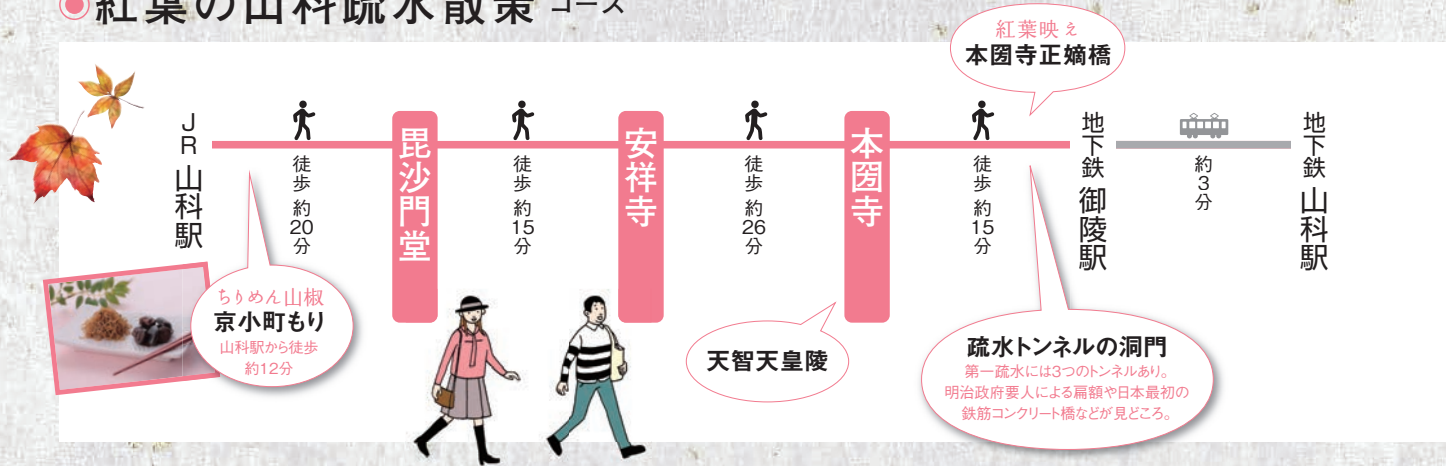
義士に扮した47人は、将軍・徳川綱吉が義士の処分を相談したとされる公弁法親王が門主を務めた毘沙門堂から、義士を顕彰する大石神社までを練り歩く。東映京都撮影所の協力により、時代劇で使用する衣装やかつら、小道具を使うほか、プロによる本格的なメイクなど「ほんもの」にこだわる行列。



●京都山科5寺院周遊 コース



●紅葉の山科疎水散策 コース



●撮影スポット周遊 コース ～映画やドラマに登場する門跡寺院～



スタンプラリーについてのご案内



安祥寺、勸修寺、随心院、毘沙門堂、本圀寺及び地下鉄東西線「小野駅」改札付近に「スタンプ」及び「スタンプカード」を設置します。

設置期間：令和元年11月16日(土)～12月1日(日)

：各寺院は拝観時間中、地下鉄東西線「小野駅」は営業中



- 各寺院においては拝観料をお納めのうえ、「スタンプ」の押印をお願いします。
- すべてのスタンプがそろった方は、最後に押印された箇所(地下鉄東西線「小野駅」を除く)にてスタッフへお声かけください。スタッフがスタンプカードの「景品交換完了箇所」へ押印するとともに先着500名様へ特製クリアファイルをプレゼントします。※地下鉄東西線「小野駅」では景品交換はできません。
- スタンプカードを持参された方のみ景品交換が可能です(1枚/名)。

綾錦を纏った秋の京都めぐりは、山科からも鉄道を使った移動が便利!!

地下鉄 山科駅

東西線 7分

東山駅

市バス 16分
観光に便利な
1000号系統

銀閣寺前

徒歩 5分

銀閣寺

地下鉄 山科駅

東西線 14分

二条城前駅

徒歩すぐ

二条城

地下鉄 山科駅

東西線 7分

東山駅

観光に便利な
100号系統

清水道

徒歩 10分

清水寺

JR 山科駅

JR 京都市線 5分

京都市駅

嵯峨野線 17分

嵯峨嵐山駅

徒歩 10分

山崎駅

JR 山科駅

JR 京都線 5分

京都駅

奈良線 5分

稲荷駅

徒歩すぐ

伏見稲荷大社

地下鉄 山科駅

東西線 21分

市バス11号 14分
京都バス73号 12分

嵐山

徒歩すぐ

地下鉄 山科駅

東西線 5分

蹴上駅

徒歩 10分

南禅寺

徒歩 3分

永観堂



特別公開期間中、最寄りのJR駅から「JR山科駅」までICOCA[®]を利用し、かつ、同じICOCA[®]で対象寺院（5ヶ所）に



ペーンを実施します。



設置したいすれかの専用端末にタッチするとJR利用分(行きの片道運賃)の20%のICOCAポイントをプレゼントします。

京都山科非公開文化財等の特別公開にICOCAで行こか!

ICOCA ポイント キャンペーン

キャンペーン期間

2019.11.16sat ▶ 12.1sun

キャンペーン期間中、以下の条件を満たした方に、ICOCA ポイントをプレゼント!

※①～③は全て同一のICOCAをご利用ください。※②～③は同一日(始発～終電まで)に限ります。※②～③の乗車・下車の際は自動改札機をご利用ください。

- 1 ご利用日の前日までに自動券売機でICOCA ポイントサービスの利用登録をする
[WEBでの利用登録も可能です。申込みはご利用日の10日前までにお済ませください。]
※すでに一度利用登録をされたICOCAおよびSMART ICOCAは、利用登録不要です。
- 2 JR線をICOCAで乗車
- 3 JR山科駅をICOCAで下車し、同一日中に対象寺院に設置している専用端末にタッチ(いずれか1ヶ所以上)
対象寺院 安祥寺 毘沙門堂 本圀寺 勸修寺 隨心院
※やむをえない事情により、予告なく受付を中断する場合があります。

4 後日、JR利用分(行きの片道運賃)の20%のICOCA ポイントをプレゼント!

※ご利用月の翌月末までに、プレゼントします。

ICOCAポイント
キャンペーンに
ついてはこちら



ICOCAポイントサービスの内容および適用条件などについてはICOCAポイントサービス規約の定めるところによります。詳しくはICOCA Q検索
※「ICOCA」は、西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。



京都観光のマストアイテム おトクで便利な一日乗車券

発売場所 市バス・地下鉄案内所(京都駅前など)、定期券販売所、地下鉄各駅ほか

市内全域を効率よく回りたい!

地下鉄・バス一日券

(二日券)

京都市営地下鉄・市バス全線、京都バス(※)、京阪バス(※)が1日(2日)乗り放題。地下鉄とバスをうまく組み合わせて移動時間を短縮!
※一部路線を除く

1日券 大人 900円 小児 450円 2日券 大人 1700円 小児 850円



地下鉄沿線にはこちら!

地下鉄一日券

大人 600円
小児 300円



地下鉄全線が
乗り放題!



check!

優待特典などの詳細については、交通局HPをご覧ください!

「お得な乗車券」のページ



※券種によって優待の内容が異なりますので、ご注意ください。
○QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

京都市交通局 お問い合わせ 電話(ナビダイヤル) 0570-666-846 FAX 075-863-5201

京都山科MAP



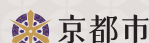
主催：特定非営利活動法人おこしやす「やましな」協議会
京都市 山科区役所 地域力推進室 総務・防災担当
TEL.075-592-3066 <http://www.okoshiyasu-yamashina.jp>

協力：西日本旅客鉄道株式会社、京都市交通局

発行：京都市山科区役所地域力推進室総務・防災担当 令和元年10月発行 京都市印刷物第313132 本紙の無断転用を固く禁じます。



お越しの際は、公共交通機関をご利用ください。



秋の山科観光は「ICOCA」がおトクです！



このマークは、交通系ICカードのシンボルマークです。
お手持ちの交通系ICカードは、全国のICOCAマークのある
鉄道・バス・お店などで使えます。

※新幹線にはご乗車いただけません。(スマートEX サービスをご利用の場合は除きます。)



JRの列車時刻・運賃、目的地までのアクセスなど、

詳しくは JRおでかけネット

検索

京都市交通局(地下鉄・市バス)の時刻・運賃など、詳しくは京都市交通局のホームページでご確認ください。

